

年 組 名前：

## ブドウ花蕾でピクルス

## 甲州・ジン製造会社 特許を取得

「GEEKSTILL」  
ブドウの花蕾ピクルス

蒸留酒ジン製造を手がける GEEKSTILL（ギークステイル、甲州市塩山竹森、岸川勇太社長）は、ブドウの花蕾のピクルスを商品化した。ジンの香り付けに使う花を採取する際、つぼみは廃棄していたが、ブドウの花に付着した酵母で発酵させる製法を考案。特許を取得した。

ジンは醸造酒を蒸留して植物成分（ボタニカル）で香り付けした独特の風味が特徴。

同社の代表的なジン「アムリタジン1-3」はブドウの花を香り付けに使用しており、完全無農薬で育てたブドウの木から手作業で花を採取している。これまでは花とつぼみに分け、香気成分がある花の部分だけジンに使用し、つぼみ部分は廃棄していた。

つぼみも有効活用しようとして、ブドウの酵母に着目。ブドウの花に付着した酵母と塩で一次発酵させ、ピクルス液で発酵を止める製法を考案した。「ほのかな青々しさのある香りと、プチプチとした食感が楽しめるピクルスに仕上がった」（岸川社長）といい、製法の特許を取得した。

11月から同社オンラインストアで販売している。100円入りで2750円。岸川社長は「ジンの副産物であるブドウの花蕾をアップサイクル

した、山梨ならではの加工品ができた。クラフトジンとともに山梨を代表するプロダクトに育てたい」と話している。

〈渡辺真紗美〉

(2024年12月3日付 山梨日日新聞7面)

## 問1

蒸留酒ジン製造を手がける会社は、何をを使ったピクルスを商品化しましたか。

.....

## 問2

会社を取得した特許を教えてください。

.....

## 問3

岸川社長は、商品化したピクルスを、どのように仕上がったと話していますか。

.....